

地域課題に対する公民館としての関わり方について

1 地域課題に関する現状と問題点

① 公民館

中央公民館では「地域づくり事業」として、生涯学習の面から、地域が抱える課題を解決する手助けや、その活動のキーパーソンとなる人材の発掘、育成に繋げるための講座を展開している。

講座は、ひとつのきっかけ、問題提起に過ぎないので、そこから各地域の実情に落とし込み、実際に各々の地域活動に繋がる道筋がなかなか見えてこない。

② 地域

「地域課題＝地域の多くの人の困りごと」として認識し、地域全体の取組みとすることが難しい。

2 生涯学習活動を地域課題解決へつなげていくイメージ

【地域】

① 誰かの困りごと → ② 自分に置き換えてみる → ③ みんなの課題として
 (他人事) (自分事) (全体) 捉える

《3つのプロセス》



地域のみで解決できないことについて市に相談



【公民館】

課題を分析 → 課題解決の手助けとなるような講座や仕掛けの実施
 → 必要に応じて関係部署につなぐ



【地域】

講座で学んだ内容を地域で共有，アレンジ → 好事例は全体に横展開



課題解決へ

※ 「地域」において、その特性と資源を活かした取り組みが進み、持続するためにはどうしたらよいか？